

株主・投資家の皆様へ

第68期中間株主通信
(2023年4月1日~9月30日)



明治電機工業株式会社

証券コード：3388

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。
ここに第68期第2四半期（2023年4月1日～9月30日）における事業の概況と業績についてご報告申しあげます。



Q 第2四半期までの業績（連結）についてお聞かせください。

A 2期ぶりの増収増益となりました。

当社では、「新たな価値創造」と「自ら考え考動する」を基本方針とした第10次中期経営計画に基づき、自動車ビジネス強化に向けた体制整備、ものづくりにおけるカーボンニュートラルへの貢献、エンジニアリング事業の競争力強化などの主要施策に取り組んでまいりました。お客様の設備投資や研究開発投資は堅調に推移しましたが、米欧の金利上昇や中国の景気減速などの外部要因により、生産動向は鈍化傾向で推移しました。

この結果、売上高は339億69百万円（前年同期比11.2%増）、営業利益は11億円（同87.6%増）、経常利益は13億62百万円（同68.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億64百万円（同68.0%増）となりました。

Q カーボンニュートラルへの具体的な取り組みをお聞かせください。

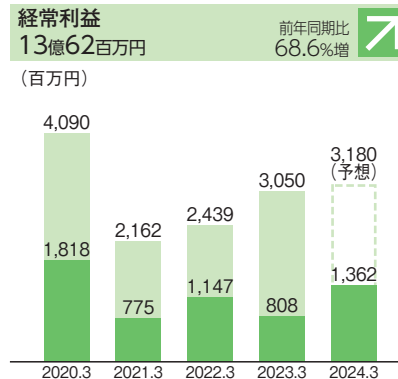
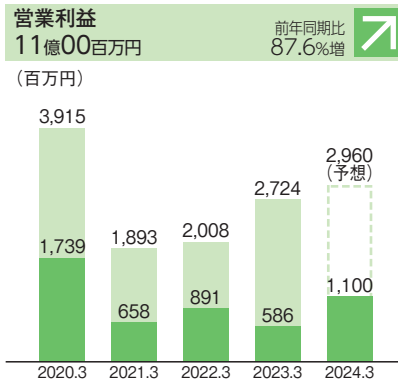
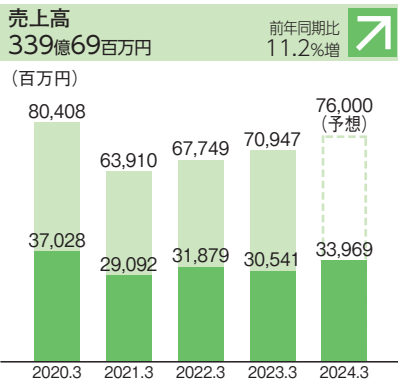
A さまざまな水素ビジネスに取り組んでいます。

当社では、水素ステーションの建設事業や燃料電池発電機の開発・製作を行っておりますが、新たに、北海道苫小牧市での再エネ水素サプライチェーン構築に向けた実証事業へ参画します。

本実証事業は、環境省が公募した「令和5年度 既存のインフラを活用した水素供給低コスト化に向けたモデル構築・実証事業」において、スパークス・グリーンエナジー&テクノロジー株式会社をご提案した「北

業績の推移（連結）

■ 第2四半期 ■ 通期 ● 配当性向



海道を水素アイランドへ、電力系統に依存しない大規模再エネ水素サプライチェーンの構築・実証事業」が採択されたもので、今年度から実施される予定です。

当社は、当社製燃料電池発電機の納入や水素出荷設備の設計・施工などを通じて、本事業に参画します。引き続き、グリーン水素の利活用社会の実現に貢献してまいります。



Q 通期の業績予想（連結）についてお聞かせください。

A 3期連続増収増益を目指してまいります。

当第2四半期における受注額は堅調に推移しておりますので、通期の業績予想（連結）につきましては、期初予想どおり売上高760億円（前期比7.1%増）、営業利益29億60百万円（同8.6%増）、経常利益31億80百万円（同4.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益22億円（同0.4%増）とし、3期連続増収増益を目指して全役員総力を挙げて取り組んでまいります。

Q 配当についてお聞かせください。

A 中間配当は20円とし、期末配当は33円を予定しています。

配当につきましては、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と位置づけ、連結配当性向30%を目標として、将来の持続的成長に必要な内部留保の充実を図りながら、配当を行うことを基本方針としております。この基本方針に基づき、中間配当は1株当たり20円とさせていただきます。なお、期末配当は33円を予定しており、年間配当につきましては、1株当たり53円（配当性向30.5%）とさせていただきます。

2023年11月

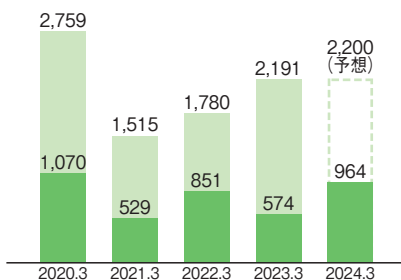
代表取締役社長 杉脇弘基

今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益
9億64百万円

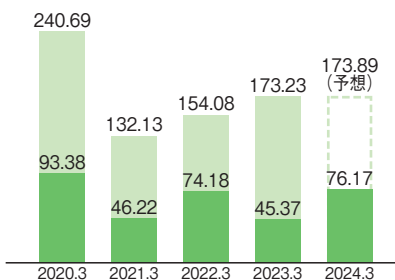
(百万円)

前年同期比
68.0%増



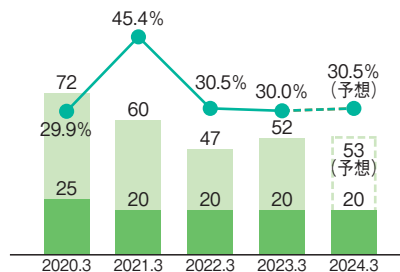
1株当たり四半期（当期）純利益
76円17銭

(円)



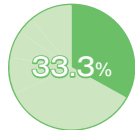
配当金・配当性向

(円)



制御機器

(百万円)



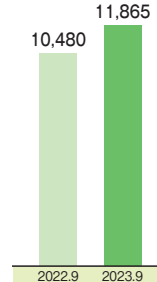
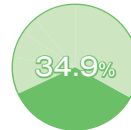
制御機器は、当社グループの主力取扱商品で、主に自動車関連企業向けの販売が増加したことから、売上高は113億9百万円（前年同期比3.0%増）となりました。



プログラマブルコントローラ・
操作表示器など

産業機器

(百万円)



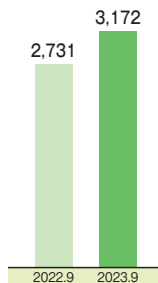
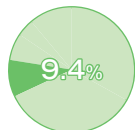
産業機器は、自動車関連企業向けの大型設備案件が増加し、売上高は118億65百万円（前年同期比13.2%増）となりました。



産業用ロボット・
受配電設備など

計測機器

(百万円)



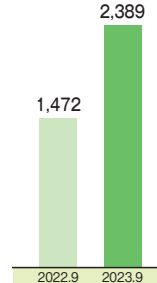
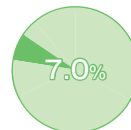
計測機器は、自動車及びセラミック関連企業向けの販売が増加し、売上高は31億72百万円（前年同期比16.2%増）となりました。



電子計測器・
工業計器など

電源機器

(百万円)



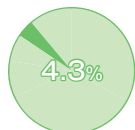
電源機器は、自動車及び工作機械・産業機械関連企業向けの販売が増加し、売上高は23億89百万円（前年同期比62.2%増）となりました。



安定化電源・
無停電電源など

実装機器

(百万円)



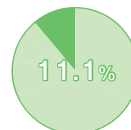
実装機器は、自動車関連企業向けの大型設備案件が増加し、売上高は14億64百万円（前年同期比11.7%増）となりました。



チップマウンター・
リフロー炉など

その他

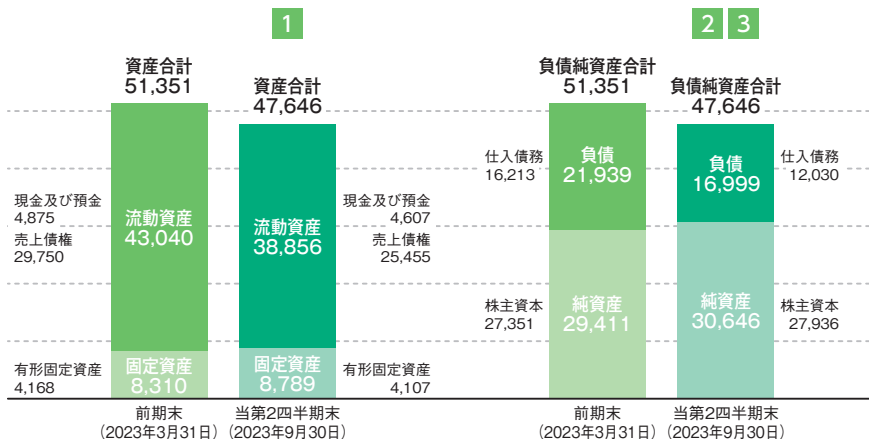
(百万円)



上記5品目以外においては、売上高は37億67百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

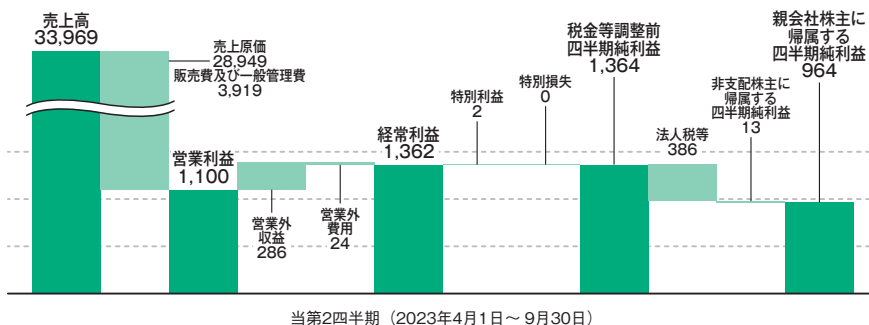
四半期連結貸借対照表

(百万円)



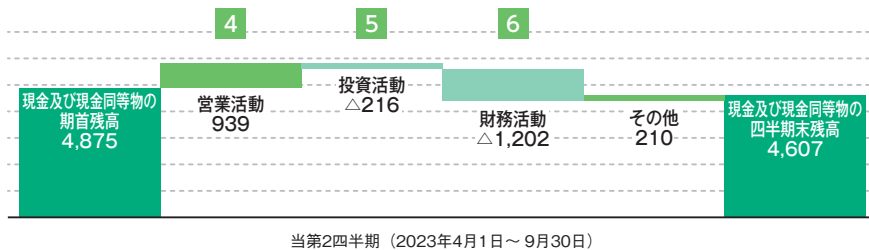
四半期連結損益計算書

(百万円)



四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)



ポイント

- 資産合計**
資産合計は前期末比37億5百万円減少し、476億46百万円となりました。主な要因は、売上債権が42億95百万円減少したことによります。
- 負債合計**
負債合計は前期末比49億39百万円減少し、169億99百万円となりました。主な要因は、仕入債務が41億83百万円減少したことによります。
- 純資産合計**
純資産合計は前期末比12億34百万円増加し、306億46百万円となりました。この結果、自己資本比率は63.8%と前期末比7.0ポイント向上しました。
- 営業活動によるキャッシュ・フロー**
営業活動の結果、獲得した資金は9億39百万円となりました。これは、主に売上債権の減少額44億62百万円などの資金増によるものです。
- 投資活動によるキャッシュ・フロー**
投資活動の結果、使用した資金は2億16百万円となりました。これは、主に無形固定資産の取得による支出1億49百万円などによるものです。
- 財務活動によるキャッシュ・フロー**
財務活動の結果、使用した資金は12億2百万円となりました。これは、短期借入金の純減少額7億97百万円及び配当金の支払額4億5百万円などの資金減によるものです。

社外取締役を選任いたしました

2023年6月の株主総会にて、新たに1名の社外取締役を選任いたしました。

2023年6月の株主総会で、社外取締役に選任されました水尾衣里です。私は大学では建築学を専攻していました。まちや地域の環境、生活、産業、エネルギーの理想的なあり方を探求しています。

明治電機工業は創業以来、世界市場をリードする日本のものづくりを支え、かつ、常に技術革新に取り組み、顧客の高い信頼を獲得し続ける素晴らしい企業であると思っています。この先も変化の激しい時代の中で、さらなる発展を遂げるためには、ものづくりに、AIやソフトウェアによるデジタル技術を積極的に組み入れ、これまでにない新しい価値の創出に果敢にチャレンジしてほしいと思います。

一方で、多様な知識や能力を有する幅広い人材を発掘し、登用していくことが必要であると考えます。日本でも、少し前までは考えられないほどの数の女性エンジニアが育成されています。これまで以上にダイバーシティ経営を推進し、幅広い人材が活躍する職場として選ばれる企業であり続けることを望みます。明治電機工業の次の100年への新しいスタートに、微力ではありますが貢献したいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。



社外取締役 水尾 衣里

略歴

1994年 4月	名古屋女子文化短期大学（現名古屋文化短期大学）助教授
2003年 4月	名城大学人間学部助教授
2009年 4月	同大学人間学部教授（現任）
2014年 1月	愛知県環境審議会委員（現任）
2019年12月	日本放送協会（NHK）経営委員会経営委員（現任）
2021年 2月	日本放送協会（NHK）監査委員会監査委員（現任）

当社社長の杉脇弘基がラジオNIKKEIのIR番組に出演しました

2023年10月25日に、当社社長の杉脇弘基がラジオNIKKEIの「アサザイ」に出演しました。当番組は、パーソナリティと企業トップによるインタビュー形式の個人投資家向けIR番組です。

今回当社は、会社の事業内容をはじめ、強み、業界動向、トピックスなどを紹介いたしました。同番組のホームページにアーカイブ配信されていますので、下記アドレスにアクセスしていただき、ぜひお聴きください。



収録の様子



<https://www.radionikkei.jp/asazai/>

番組概要

番組名	ラジオNIKKEI第1「朝イチマーケットスクエア アサザイ」
放送日	毎週水曜日8：30～8：50（20分間）
内容	パーソナリティがIR視点で企業トップにインタビューし、個人投資家に企業を紹介する番組

■ 会社概要

会社名	明治電機工業株式会社
創立	1920年（大正9年）7月
資本金	16億2,486万6千円
従業員数	723名（連結）
本社所在地	〒453-8580 名古屋市中村区亀島二丁目13番8号
事業内容	電気機器・計測器及び電気設備並びに自動・省力化用機能部品とその設備の販売及び輸出入業務 エレクトロニクス製品・各種検査装置・メカトロ・FA・情報・物流システムの開発、設計、製作 計測・制御・情報処理のコンサルティング 工業計器・電気計測器の保守
取引銀行	三菱UFJ銀行、みずほ銀行、福岡銀行、八十二銀行、三井住友信託銀行

■ 役員

取締役会長	林 正 弘
代表取締役社長	杉 脇 弘 基
代表取締役専務	舟 橋 範 (企画管理本部長)
取締役	佐 合 俊 治
取締役	水 尾 衣 里
取締役 監査等委員	足 立 秀 一
取締役 監査等委員	奥 野 信 宏
取締役 監査等委員	成 田 龍 一
取締役 監査等委員	鬼 頭 肇
常務執行役員	岡 田 芳 明 (第4営業本部長)
執行役員	大 藪 一 彰 (第2営業本部長)
執行役員	川 地 努 (第3営業本部長)
執行役員	堀 沢 明 正 (エンジニアリング事業本部長)
執行役員	田 中 浩 二 (ソリューション事業本部長)
執行役員	諸 戸 慎 也 (第1営業本部長)

※水尾衣里氏、奥野信宏氏、成田龍一氏、鬼頭肇氏は社外取締役であります。

■ 株式の概況

- 発行可能株式総数…………… 48,000,000株
- 発行済株式総数…………… 12,717,120株
- 株 主 数…………… 5,870名

■ 大株主（上位10名）

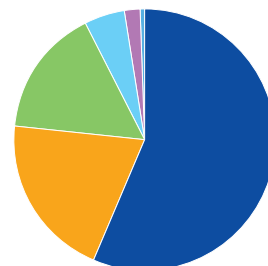
株 主 名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
合同会社ワイコーポレーション	1,220	9.6
日本スタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	845	6.6
明治電機工業従業員持株会	503	4.0
株式会社三菱UFJ銀行	489	3.8
株式会社日本カस्टディ銀行 (信託口)	474	3.7
林 正弘	361	2.8
吉田 年章	360	2.8
三井住友信託銀行株式会社	300	2.4
安井 博子	295	2.3
森田 操	250	2.0

※上記のほか、当社所有の自己株式47千株（0.4%）があります。

■ 株式分布状況

株主別分布

個人・その他	7,204,770株 (56.66%)
金融機関	2,556,000株 (20.10%)
その他の法人	2,034,700株 (16.00%)
外国法人等	617,245株 (4.85%)
証券会社	257,093株 (2.02%)
自己株式	47,312株 (0.37%)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	毎年3月31日
期末配当の基準日	毎年3月31日
中間配当の基準日	毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間午前9時～午後5時(土日祝日除く)

(ウェブサイト) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

公告の方法 電子公告の方法により行います。
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL <https://www.meijidenki.co.jp/>
単元株式数 100株
上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金のお支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

● ホームページのご案内

当社では各種IR情報をホームページに掲載しております。



www.meijidenki.co.jp/



明治電機工業株式会社

〒453-8580 名古屋市中村区亀島二丁目13番8号
Tel.052-451-7661 Fax.052-451-7659 (代表)